

# 神戸市灘区水車新田における都市型小水力発電による地域活性化

活動地域 兵庫県神戸市

つづける助成

3年目

実践

イベントの延べ参加者数 **309人**

他地域へ先進事例として紹介件数 **3件**

今年度計画の達成度 **90%**

目標達成度 **95%**



小水力発電設備設置敷地内活動時集合写真

## 苦労した点と工夫した点

### ■苦労した点

- ①新型コロナウイルス感染拡大による行動範囲の制限
- ②国、県、市の関連許認可機関との協議・許認可取得に時間と労力を要した

### ■工夫した点

- ①月次での活動打合せの会議をオンライン (Zoomシステム利用) 参加可能とし、活動内容に関する企画・推進が滞ることのないようにした
- ②根気強く交渉を実施した

## 課題

再生可能エネルギーは環境への影響が少なく、地球の環境問題解決に寄与することを地域住民各自が理解し、自ら地球温暖化防止に資する行動をするようになることが重要。

## 目標

小水力発電によるクリーンな電力が利用されることで都市近郊における低炭素地域づくりに貢献し、地域資源が有効活用されている。

## 活動内容と成果

- 1年目には、複数回の説明会を実施したことで、地域資源の一つとも言える地域住民とのつながりができた
- 2年目には、国、兵庫県、神戸市の河川管理、砂防管理部署との協議が終了し、設置に係る許認可を得られた。また神戸大学農学部との協力を得て学術的な観点での里山整備の助言を受け、実践面で里山整備・活用の経験、実績がある他の団体メンバーとの交流によりノウハウを収集できた
- 3年目には、小水力発電設備の設置が完了、発電を開始し自然エネルギーによるクリーンな電力の地産地消を開始した。また、里山整備活動を開始した



六甲川水車新田小水力発電設備



小水力発電設備現地見学案内

## 全助成期間の活動を振り返って

- 助成を受けることにより活動資金の後ろ盾ができて、活動規模が拡大できた
- 助成の応募書類、報告書等の作成をきっかけとして、PDCAのサイクルを回すことができるようになり、活動内容の見える化が進んだ
- 令和3年度気候変動アクション環境大臣表彰の普及・促進部門/緩和分野で大賞を受賞できた

〒657-0068  
 兵庫県神戸市灘区篠原北町3丁目9-3  
 電話：078-861-2530  
 E-mail：pvnet\_hyogo@hera.conet.ne.jp  
 HP：http://pvnethyogo.g2.xrea.com/



## 今後の展望

都市型小水力発電設置敷地を持続的な里山林として活用することを目指し、年度以降以下を実施する。 ①敷地立入り者の安全確保：立ち枯れ木・倒木の除去、折損枝の撤去 ②里山林として持続可能な仕組み作り：小水力発電設備設置場所周辺樹木の管理方針策定、伐採樹木の資源化方針策定 ③環境学習や憩いの場として活用：遊歩道、学習広場作り、学習メニューの策定